

星城7大会ぶりV

高校野球 栄徳を終始リード

全関東高校野球選手権第五十五回星城大会（中日新聞社後援）の決勝が一日、春日井市明知町の春日井市民球場であった。四大会のため七回コールドとなったが、星城が栄徳を破って七大会ぶり二十一回目の優勝を飾った。三位決定戦は長久手が春日井を下した。

① 投打が良かった星城が終始、試合をリードする展開。先制した星城は四回、深谷の左面適時打と沢野の右前2塁適時打で3点を追加。六回にも1死1、三塁の場面で、伊藤嵩が左

面適時打を放つなど4点を叩き、勝負を決めた。栄徳は四、五回に得点するも、星城の一生生エース山本を攻略しきれなかった。

② 決勝

栄徳0001000100—2
星城00010040—8

（7回降雨コールド）

（審）小沼世、加藤隆、高

岡 大河内

（甲）山本 龍田



優勝した星城のメンバーの春日井市民球場で

2009年11月2日（月）中日新聞朝刊

「この記事・写真等は、中日新聞社の

許諾を得て転載しています」